

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
永井 良三
堀江 孝至

〈編集委員〉

和泉 徹
小川 聡
巽 浩一郎
橋本 修
平山 篤志
福田 恵一
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔

(五十音順)

今回の特集は大震災と循環器・呼吸器疾患である。企画された下川先生の慧眼に敬服する。地震の直接的影響もあれば、事後の要因が大きく作用している疾患もある。予め十分な知識があれば予防効果が高い事例もあり、是非通読して頂きたい。

折しも、3.11 東日本大震災における福島原発メルトダウンが国会事故調査委員会によって「人災」と結論付けられた。今回の放射能汚染が、「これまで何回も対策を打つ機会があったにもかかわらず、規制当局と東京電力がそれぞれ意図的な先送り、不作為、または、自己の組織に都合のよい判断を行い、安全対策がとられないまま、3.11を迎えた」と結論付けた。画期的な検証である。今まで曖昧な回答を好んだ国家的検証にはじめて明快な答えを導き出した。規制当局と東京電力の関係は、「規制する立場とされる立場に逆転が起き、原子力安全の監視・監督機能が崩壊していた」と断じた。そのうえで、「何度も事前に対策を立てるチャンスがあったことを鑑みれば、今回の事故は『自然災害』ではなく、『人災』である」と結論付けた。原子力行政の在り方を問い、東京電力の当事者能力を責め、国民の健康と安全を守る原子力委員会の設置を国家に求めている。日露戦争以後、国家的な事件に対し、歯切れのよい反省を躊躇してきた日本の国家検証委員会とは思えない。実に品格のある出来映えである。CTやMRIに依存する高エネルギー型医療に慣れ親しんだ現状をみると、代替エネルギーが用意されるまで原子力に頼らざるを得ないであろう。しかし、リスク回避には格段の万全さが求められている。

それにもうひとつ、今月号には興味ある症例報告が載っている。ジェネリック薬品がもたらした低血圧症例である。ジェネリック薬品の奇妙さはその曖昧さにある。「先行薬品と同じ有効成分を使って作られるジェネリック医薬品は、薬事法に基づく厳しい規制・基準を守って製造され、厚生労働省によって先行薬品と同等の効き目・安全性、品質であることが確認されている。だから安心で安い薬、と某メーカーは宣っている。しかし、先行薬品と同等性を争った臨床試験はみたことがない。それどころか、対象患者における生物学的同等性やPK・PDの同等性が検証された成績など提示されたことがない。血行動態に直接・間接に影響を与える循環器薬品ではこれらが必須調査事項と指摘されてから久しい。ジェネリック薬品を推進する人たちの当事者能力が問われている。」(和泉 徹)

呼吸と循環(第60巻 第9号)

2012年9月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,835 円(本体 2,700 円+税 5%)

2012 年年間購読料
 冊子版 32,400 円 冊子+電子版/個人 37,400 円
 冊子+電子版/共有 42,300 円
 電子版/個人 32,400 円 電子版/共有 37,300 円
 (税込み、配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 吉富・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株) 出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。